

哲学・思想サブプログラム

サブプログラム共通

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBBAAZE	哲学・思想博士論文執筆演習IA	2	1.0	1	春AB	応談		保呂 篤彦, 志田 泰盛, 小野 基, 吉水 千鶴子, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 檜垣 良成, 橋本 康二, 木村 武史, 千葉 建, 津崎 良典	哲学研究、倫理学研究、宗教研究の諸領域のいずれかにおいて博士論文を執筆しようと計画している大学院生に対して、当該研究領域の立場から、テーマ設定等、主として最初段階の研究指導を行い、それぞれの論文執筆を指導を行う。	オンライン(同時双方向型)
OBBAAZF	哲学・思想博士論文執筆演習IB	2	1.0	1	秋AB	応談		保呂 篤彦, 志田 泰盛, 小野 基, 吉水 千鶴子, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 檜垣 良成, 橋本 康二, 木村 武史, 千葉 建, 津崎 良典	哲学研究、倫理学研究、宗教研究の諸領域のいずれかにおいて博士論文を執筆しようと計画している大学院生に対して、当該研究領域の立場から、研究資料の選択等、主として初期段階の研究指導を行い、それぞれの論文執筆を指導を行う。	オンライン(同時双方向型)
OBBAAZG	哲学・思想博士論文執筆演習IIA	2	1.0	2	春AB	応談		保呂 篤彦, 志田 泰盛, 小野 基, 吉水 千鶴子, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 檜垣 良成, 橋本 康二, 木村 武史, 千葉 建, 津崎 良典	哲学研究、倫理学研究、宗教研究の諸領域のいずれかにおいて博士論文を執筆しようと計画している大学院生に対して、当該研究領域の立場から、資料蒐集等、主として中期段階前半の研究指導を行い、それぞれの論文執筆を指導を行う。	オンライン(同時双方向型)
OBBAAZH	哲学・思想博士論文執筆演習IIB	2	1.0	2	秋AB	応談		保呂 篤彦, 志田 泰盛, 小野 基, 吉水 千鶴子, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 檜垣 良成, 橋本 康二, 木村 武史, 千葉 建, 津崎 良典	哲学研究、倫理学研究、宗教研究の諸領域のいずれかにおいて博士論文を執筆しようと計画している大学院生に対して、当該研究領域の立場から、資料読解・分析等、主として中期段階後半の研究指導を行い、それぞれの論文執筆を指導を行う。	オンライン(同時双方向型)
OBBAAZJ	哲学・思想博士論文執筆演習IIIA	2	1.0	3					哲学研究、倫理学研究、宗教研究の諸領域のいずれかにおいて博士論文を執筆しようと計画している大学院生に対して、当該研究領域の立場から、論文の構成等、主として後期段階の研究指導を行い、それぞれの論文執筆を指導を行う。	2021年度開講せず。
OBBAAZK	哲学・思想博士論文執筆演習IIIB	2	1.0	3					哲学研究、倫理学研究、宗教研究の諸領域のいずれかにおいて博士論文を執筆しようと計画している大学院生に対して、当該研究領域の立場から、総合的に完成段階の研究指導を行い、それぞれの論文執筆を指導を行う。	2021年度開講せず。
OBBAAZL	プレゼンテーション演習	2	1.0	1	通年	集中		保呂 篤彦, 志田 泰盛, 小野 基, 吉水 千鶴子, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 檜垣 良成, 橋本 康二, 木村 武史, 千葉 建, 土井 裕人, 津崎 良典	毎回、受講者である各大学院生が、修士論文等、自分の専門分野で行ってきた研究について、専門の異なる同僚大学院生、教員を前にしてプレゼンテーションを行い、その専門的な内容を可能な限り理解させるとともに、その意義を理解してもらえるように努める。プレゼンテーションの後は、受講者および教員の全員で、主としてプレゼンテーションの手法について、問題点を指摘し合い、改善の方途を助言し合うことにより、プレゼンテーション能力の向上に努める。	オンライン(同時双方向型)